

《「可搬型モニタリングポストの設置訓練」を実施しました》

女川原子力発電所では、敷地境界付近の放射線量をモニタリングポストにより常時測定しています。

設置しているモニタリングポストは、非常用電源や蓄電池を備えていますが、万が一、長時間の停電などにより使用できない場合は、持ち運び可能な可搬型モニタリングポストを速やかに設置して測定を継続することとしており、そのための訓練を定期的に行っています。

6月26日に実施した訓練では、発電所員が、重さ約15 kilogramsの装置を背負って徒歩で移動し、所定の場所に手際よく設置しました。また、放射線量の測定が正常にできることや、測定データを発電所まで衛星回線により伝送できることを確認しました。

当発電所では、今後とも、不測の事態が発生した際の対応力向上に向け、さまざまな訓練を繰り返し実施してまいります。



可搬型モニタリングポストを運搬する様子



装置を設置し放射線量を測定する様子

私は、今回の訓練で、可搬型モニタリングポストの運搬や設置作業を担当しました。

現場指揮者の指示に従い迅速かつ的確な作業に努めるとともに、重量物を運搬・設置することから安全確保も意識しながら取り組みました。

今後も訓練を積み重ね、緊急時における対応力向上に努めてまいります。

環境・燃料部 輸送・固体廃棄物管理グループ
渡部 嘉晃(東松島市出身)

《「第19回東北電力図画コンクール」作品を募集します》

当発電所では、未来を担う子どもたちの「想像力」と「考える力」を育み、個性や才能を伸ばすお手伝いをしたいとの思いから、毎年、小学生以下の皆さんを対象とした図画コンクールを開催しています。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により短期間の夏休みとなりますが、たくさんのご応募をお待ちしています。

テーマ 想像の海の生きものたち

～「海にいたらいいな」と思う生き物を描こう!～

募集期間 7月20日～8月31日 **対象** 小学生以下の皆さん

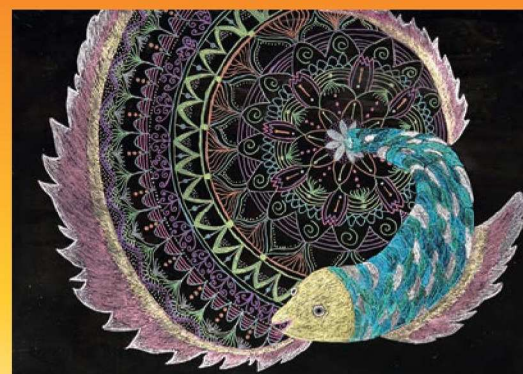
表彰 最優秀賞/1名、優秀賞/7名、審査委員特別賞/9名、
奨励賞/20名 ※ご応募いただいた全員にオリジナル記念品を贈呈します。

用紙 A4 (210mm×297mm) の画用紙に描いてください。

注意事項 一人1作品の応募とし、未発表作品に限りません。

- ・絵の具、クレパス、色鉛筆、油彩、貼り絵などで描いてください。
- ・貝殻などの立体物を貼り付けたり、コピー、切り抜き、パソコンによる編集などの作品は選考対象外になります。
- ・ご応募いただいた作品の著作権は主催者に帰属するものとし、作品の返却はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

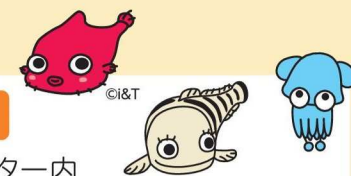
昨年の最優秀賞



マンダラ
曼茶羅フィッシュ
横山 芽衣子さん(石巻市)

お問い合わせ先

女川原子力PRセンター内
「東北電力図画コンクール」事務局
〒986-2221
牡鹿郡女川町塚浜字前田123
電話番号/0225-53-3410
開館時間/9:30~16:30
休館日/毎月第3月曜日(祝日の場合翌日)
年未年始



女川原子力PRセンターからのお知らせ

●PRセンターの再開について

当館は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、2月29日より休館しておりましたが、7月1日より再開いたしました。

なお、ご来館の際には、以下の感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

■ ご来館の皆さまへのお願い ■

- ご来館は原則、事前予約制とさせていただきます。
- 発熱等、体調が優れない場合のご来館はお控えください。
- ご来館の際には、検温、手指の消毒・マスク着用等にご協力をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ご来館時にお名前、ご連絡先等のご記入をお願いしております。
- 館内では、ソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いいたします。
- 混雑時には、ご入場をお待ちいただく場合がございます。

開館時間／9:30～16:30 休館日／毎月第3月曜日(祝日の場合翌日)・年末年始
お問い合わせ先／0225-53-3410

●「スイートガーデン」に咲いた色鮮やかなバラを写真で紹介します

例年6月に開催している「ローズガーデンフェア」につきましては、PRセンター休館に伴い中止しましたが、今年も「スイートガーデン」内のバラがたくさんの花を咲かせました。



詳しくはこちらのQRコードよりご確認をお願いします。

《「こんにちは訪問」を実施しています》

女川原子力発電所では、7月9日から31日にかけて、女川町と石巻市牡鹿半島部の皆さまに発電所の状況をお知らせし、ご意見をお聴きする活動「こんにちは訪問」を実施しています。

今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、従来の対面型による活動から、非対面型(ポスティング方式)に手法を変えて、「女川2号機における安全対策工事完了時期の見直しの経緯」や「女川1号機の廃止措置計画に関する事前了解と今後の取り組み」等が記載されたリーフレットを各ご家庭にお届けすることとしました。

地域の皆さまからは、同封の専用ハガキや電子メールによりご意見等をいただくこととしています。



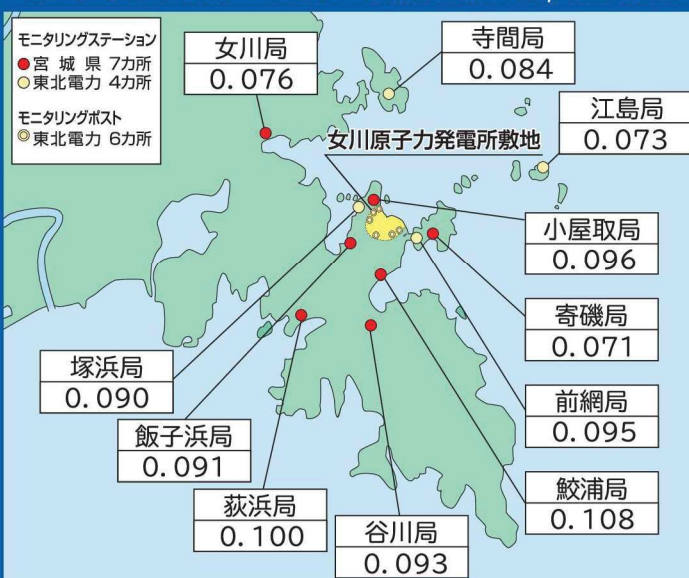
お配りしているリーフレットとハガキ

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.056マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。

モニタリングステーションの測定状況(6/30現在)



単位: マイクロシーベルト/時

(参考)モニタリングポストの最小値と最大値※3

〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	最小値	最大値
2011年3月11日	0.027	0.064
〈地震発生後最大値〉		
2011年3月13日	1.8	21※4
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉		
2012年4月1日	0.063	0.098
2013年4月1日	0.055	0.076
?	?	?
2019年4月1日	0.036	0.051
2020年4月1日	0.034	0.055
2020年6月1日	0.035	0.046
2020年6月30日	0.034	0.056

単位: マイクロシーベルト/時

- ※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。
- ※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。
- ※3 モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02~0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。
- ※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。